

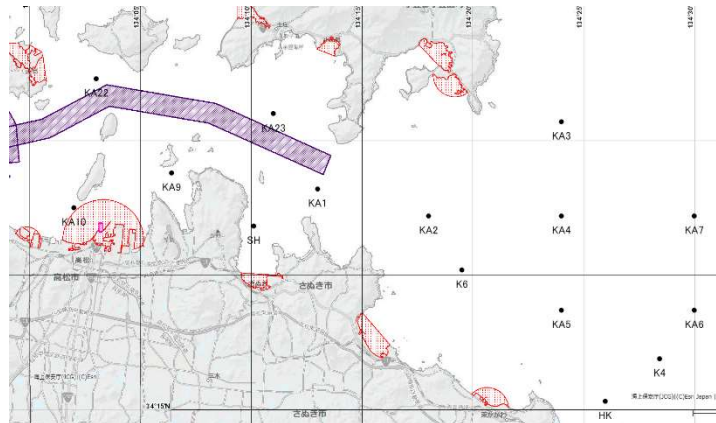
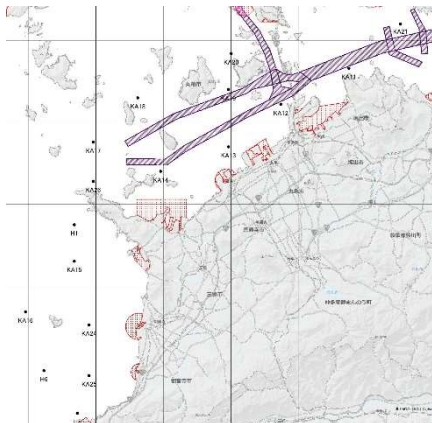


【海上作業のお知らせ】

香川県水産試験場・赤潮研究所が実施する浅海定線調査・赤潮調査について

香川県水産試験場では、播磨灘・備讃瀬戸・燧灘において浅海定線調査を、赤潮研究所では、おもに播磨灘において有害赤潮が発生する夏季を中心に赤潮調査を行っています。いずれの調査も50年以上の歴史があり、瀬戸内海の長期的な環境の変動などを明らかにし、また赤潮被害軽減に努めてきました。

調査は、調査船「やくり」を用いて行い、調査時には舷側に「作業中」の横断幕を掲示し、作業中は船橋や甲板に見張員を配置します。また作業は機関起動状態で行ない、速やかに移動できる体制で実施します。海面利用される皆様の御理解と御協力をお願いいたします。



浅海定線調査の調査点（詳細な緯度経度は裏面の通り）

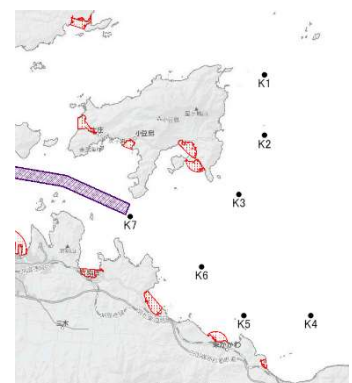
調査の概要

「浅海定線調査」

上図に示す調査点において、原則として毎月上旬に2日間かけて、採水器を用いた層別の採水や、プランクトンネットの底層からの鉛直引きによる浮遊生物の採集を行ないます。調査の所要時間は1地点あたり最大10分程度です。

「赤潮調査」

右図に示す調査点において、6月から8月にかけて毎週1回、採水器を用いた層別の採水により、赤潮プランクトンの発生状況を調査します。調査の所要時間は1地点あたり最大10分程度です。



赤潮調査の調査点

浅海定線調査地点

番号	北緯			東経		
	°	'	″	°	'	″
KA1	34	23	12	134	13	00
KA2	34	22	12	134	18	00
KA3	34	25	42	134	24	00
KA4	34	22	12	134	24	00
KA5	34	18	42	134	24	00
KA6	34	18	42	134	30	00
KA7	34	22	12	134	30	00
KA9	34	23	48	134	06	24
KA10	34	22	30	134	02	00
KA11	34	23	18	133	53	42
KA12	34	21	06	133	48	40
KA13	34	18	30	133	44	48
KA14	34	17	00	133	39	48
KA15	34	11	30	133	33	24
KA16	34	08	24	133	29	48
KA17	34	18	48	133	34	48
KA18	34	21	30	133	38	06
KA19	34	22	00	133	44	48
KA20	34	24	12	133	45	00
KA21	34	26	00	133	57	30
KA22	34	27	18	134	03	00
KA23	34	26	00	134	11	00
KA24	34	07	36	133	34	30
KA25	34	04	30	133	34	30
KA26	34	16	24	133	34	48
HK	34	15	19	134	25	59
SH	34	21	49	134	10	07
H1	34	13	44	133	33	25
H5	34	02	11	133	33	38
H6	34	04	49	133	31	10

赤潮調査地点

番号	北緯			東経		
	°	'	″	°	'	″
K1	34	33	12	134	24	38
K2	34	29	06	134	24	38
K3	34	25	16	134	22	32
K4	34	16	54	134	28	28
K5	34	16	54	134	22	50
K6	34	20	12	134	19	31
K7	34	23	11	134	13	38

作業範囲は、各地点を中心とした半径50mの円内海域とするが、航路周辺に該当する海域では行わない